

あなたの周りにお宝が眠っているかも！？

世界にはお金に糸目を付けられないお金持ちというのがあるもんですね。

以前から、このヨモヨモ新聞では日本の中古車が世界中で人気があつて輸出されているというお話を書いてきましたが、以前にも増して沸騰しているジャンルの車があります。

スカイラインGTR、スープラ、S2000、シビックタイプR、RX7・ランサーエポリューション・インプレッサSTi等、40〜60代男性なら心躍るスポーツカー達です。

新車登録から25年経過すると、北米でビンテージカー扱いとなり輸出可能になるため、映画『ワイルドスピード』に出ていた車両が人気があつて高値取引されていたのは以前からニュースなどで見た事がある方もいらっしゃるかもしれませんが、ここに至りては某国のお金持ちが趣味なのか投資目的なのか分かりませんが、年式関係なく日本のスポーツカーを買っているようで、特に、BNR34という型式の最後のスカイラインGTRが沸騰しております。

最後の、と書いたのは、現行型GTRはスカイラインという名前が外れ、『GTR』という単独ブランドになっているからです。

また、シビックタイプRの某型式が突如として沸騰した時は中古車業界をザワつかせておりました。

ご家族は勿論、ご近所や友人関係の方で、ひと昔前のスポーツカーを所有してる方、または乗っていないのにずらつと置いたままになってるという方がいらつしゃいましたら、是非ご紹介ください。

車種や仕様・コンディションにもよりますが、なかには何年か前に買った時より高く売れたという場合もございます！（無改造・整備記録簿有りが特に人気）

何年か前には『昔憧れたけど当時は若くて買えなかった』とか『若い時に乗っていたけどもう1回乗りたい』という需要があつて、私もGTRとかを買取りした後に暫く乗ってみたりもしましたが、結局は欲しい人がいたら直ぐに販売してしまいました（笑）、もしお金に余裕があつてずっと所有していたら今頃ウハウハに・・・まあ未来を予想出来る能力があれば苦労なんかしないんですけどね（笑）

早くコロナが終息して景気が良くなって、実用性無視で余裕のある時代になる事を祈念して、今回のヨモヨモ話は終了です。